

受益者の皆様へ

投資信託の分配方針の明確化と変更について

(2026年6月決算～)

SBI岡三アセットマネジメント株式会社はこのたび、各投資信託の分配方針をこれまで以上に明確化してお客さまに分かりやすく運営することにしたのでお知らせいたします。分配方針の明確化は、当社が運用会社としてのフィデューシャリー・デューティーを全うし、お客さま本位の業務運営を実現するための方針に基づき実施するものです。当社は、ファンドの分配方針を開示し、分配金がどのような方針で支払われるかを十分にご理解いただいたうえでファンドをご購入いただくことで、お客さまの満足度を高めることに寄与したいと考えます。

1. 分配方針明確化の背景

お客さまの分配ニーズを把握したうえで適切な分配方針を設定することで、「真にお客さま視点にたった商品・サービスの実現」につなげていきたいと考えます。したがって、お客さまによって異なる分配ニーズに見合う分配方針として整理・分類のうえ、各ファンドがどの分類にあたるのか明確にすることで、お客さまに適切なファンドをご選択いただけるようにいたします。

2. 分配の基本方針

分配金については、ファンドからの収益をもとにお支払いいたします。そのうえで、お客さまの分配ニーズに応じて当社のファンドをお選びいただけるよう、当社のファンドの分配方針を次ページのとおり①～③の3つに分類し、各ファンドが、どの分類にあたるのか明確にします。

今般の分配方針分類の明確化に伴い、一部投資信託において分配方針が変更となる場合があります。

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

※分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。



商号等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号

加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階

投資信託の分配方針

(2026年6月決算～)

SBI岡三アセットマネジメントが定める、主なファンド毎の分配方針は以下の通りです。

1. 分配方針

ファンド毎に分配方針を3つに分類します。

ファンド分類		当社の考える分配方針に 合致するお客さまニーズ
①	決算期毎にインカム収入 ^(注1) を中心に 分配を行うことを目指すファンド (毎月決算型など)	定期的に分配金を受け取りたい
②	決算期におけるファンドの運用成果 ^(注2) をもと に、分配を行うことを目指すファンド (年1回、年2回、年4回、年6回決算型など)	ファンドの運用成果に応じた 分配金を受け取りたい
③	中長期的な観点から、複利効果による資産の 成長を目指すファンド(資産成長型など)	分配金を受け取るよりも 資産の成長を目指したい

(注1) インカム収入とは、債券の利子収入、株式・REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料
(オプションプレミアム)、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)収入等をいいます。

(注2) 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

- ①、②ともに、ファンドに蓄積された過去の運用成果(分配原資)を加味する場合があります。
- ①については、投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。
- ②については、原則としてトータルリターンの上昇を目指し、2026年6月からは分配金は抑制運営を致します。

2. 既存ファンドの分類一覧

既存ファンドの主な分類一覧は以下の通りです。(2025年12月時点)

※既存ファンドの分類については、今後、変更となる可能性があります。

① 決算期毎にインカム収入(注1)を中心に分配を行うことを目指すファンド(毎月決算型など)

(注1)インカム収入とは、債券の利子収入、株式・REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料(オプションプレミアム)、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)収入等をいいます。

主要投資対象	ファンド名称	愛称	決算回数
海外株式	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)		12
海外債券	新興国国債オープン(毎月決算型)	アトラス(毎月決算型)	12
海外債券	アジア・オセアニア債券オープン(毎月決算型)	アジオセ定期便	12
海外債券	欧州ハイ・イールド債券オープン(毎月決算型)円コース		12
海外債券	欧州ハイ・イールド債券オープン(毎月決算型)ユーロコース		12
海外債券	アジア ハイ・イールド・プラス(毎月決算型)(為替ヘッジなし)		12
海外債券	アジア ハイ・イールド・プラス(毎月決算型)(為替ヘッジあり)		12
内外債券	ワールド・ソブリンインカム	十二単衣	12
内外債券	三重県応援・債券ファンド(毎月決算型)		12
国内資産複合	インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算型)(円投資型)	インフラ・ザ・ジャパン(円投資型)	12
国内資産複合	インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算型)(米ドル投資型)	インフラ・ザ・ジャパン(米ドル投資型)	12
国内資産複合	インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算型)(豪ドル投資型)	インフラ・ザ・ジャパン(豪ドル投資型)	12
国内不動産投信	日本Jリートオープン(毎月分配型)		12
内外不動産投信	グローバル・リート・セレクション		12
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(米国)	十二絵巻	12
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(米国)為替ヘッジあり	十二絵巻(為替ヘッジあり)	12
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(欧州)		12
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(アジア)		12

②

決算期におけるファンドの運用成果^(注2)をもとに、分配を行うことを目指すファンド (年1回、年2回、年4回、年6回決算型など)

(注2) 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

※原則としてトータルリターンの向上を目指し、2026年6月からは分配金は抑制運営を致します。

主要投資対象	ファンド名称	愛称	決算回数
国内株式	日本バリュースターオープン	経営進化論	1
国内株式	新経済成長ジャパン		2
国内株式	日本ニューテクノロジー・オープン	地球視点	2
国内株式	日本連続増配成長株オープン		4
国内株式	インフラ関連日本株式ファンド	インフラレボリューション	1
国内株式	優良好配当・日本株式ファンド	投資の原点	2
国内株式	日本グロースオープン		1
国内株式	日本ESGオープン	絆(きずな)	1
国内株式	日本インデックスオープン225		1
国内株式	日本好配当リバランスオープン		4
国内株式	日本好配当リバランスオープンII		4
海外株式	米国連続増配成長株オープン(3ヵ月決算型)	女神さま・オープン(3ヵ月決算型)	4
海外株式	米国連続増配成長株オープン	女神さま・オープン	1
海外株式	新興国連続増配成長株オープン		4
海外株式	米国バイオ&テクノロジー株オープン		4
海外株式	チャイナ・ロード	西遊記	2
海外株式	シェール関連株オープン		2
海外株式	米国好配当リバランスオープン(年4回決算型)		4
海外債券	中国人民元ソブリンオープン	夢元	2
海外債券	中国人民元ソブリンオープン(元高米ドル安戦略)	夢元ドル戦略	2
海外債券	新興国国債オープン(1年決算型)	アトラス(1年決算型)	1
海外債券	米国短期ハイ・イールド債券オープン		2
海外債券	日系外債オープン(為替ヘッジあり)		2
海外債券	日系外債オープン(為替ヘッジなし)		2
内外株式	インフラ関連グローバル株式ファンド	にいがたインフラサポート	2
内外株式	オール・カンントリー好配当リバランスオープン(年4回決算型)		4
内外債券	ワールド・ソブリンインカム(1年決算型)	十二単衣(1年決算型)	1
内外資産複合	ROBOPROファンド		2
内外資産複合	香川県応援ファンド		6
内外資産複合	福井県応援ファンド		6
内外資産複合	三重県応援ファンド		4
内外資産複合	北陸みらい応援ファンド	北陸のかがやき	4
内外資産複合	リスク抑制型・4資産バランスファンド	にいがた創業応援団	2
内外資産複合	PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(年2回決算型)	世界のマイスター(年2回決算型)	2
海外不動産投信	北米リート・ファンド		6

③

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すファンド (資産成長型など)

主要投資対象	ファンド名称	愛称	決算回数
国内株式	日本中小型成長株ファンド(実績報酬型)		2
国内株式	中小型成長株オープン	スモール・モンスタース・ジャパン	2
国内株式	ニッポン創業経営者ファンド	リーダーズ	1
国内株式	ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンド	エンタメ∞ニッポン	2
海外株式	シン・インド割安成長株ファンド		2
海外株式	米国株アクティブ・グロース戦略ファンド／ JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF		2
海外株式	米国好配当リバランスオープン(資産成長型)		1
海外株式	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)		1
海外株式	米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジあり)		2
海外株式	米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)		2
海外株式	SBI岡三 NASDAQ AIアクティブファンド		2
海外株式	インド・イノベーション・フォーカスファンド		2
海外株式	アメリカ国家戦略関連株ファンド		2
海外株式	米国マイクロキャップ株式ファンド		1
内外株式	世界半導体関連フォーカスファンド		2
内外株式	次世代モビリティオープン(為替ヘッジあり)		1
内外株式	次世代モビリティオープン(為替ヘッジなし)		1
内外株式	グローバル仮想世界株式戦略ファンド	フューチャーメタバース	2
内外株式	岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)	ザ・ディスカバリー	2
内外株式	岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジなし)	ザ・ディスカバリー	2
内外株式	アジア半導体関連フォーカスファンド	ライジング・セミコン・アジア	2
内外株式	オール・カントリー好配当リバランスオープン(資産成長型)		1
内外株式	次世代AI株式戦略ファンド		2
海外債券	アジア・オセアニア債券オープン(1年決算型)	アジオセ定期便(1年決算型)	1
海外債券	欧州ハイ・イールド債券オープン(1年決算型)円コース		1
海外債券	欧州ハイ・イールド債券オープン(1年決算型)ユーロコース		1
内外債券	三重県応援・債券ファンド(1年決算型)		1
国内不動産投信	日本Jリートオープン(1年決算型)		1
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(米国)(1年決算型)	十二絵巻(1年決算型)	1
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(米国)為替ヘッジあり(1年決算型)	十二絵巻(為替ヘッジあり) (1年決算型)	1
海外不動産投信	ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)		2
国内資産複合	日本株式・Jリートバランスファンド		1
海外資産複合	高成長ASEAN小型株式ファンド		2
内外資産複合	PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(資産成長型)	世界のマイスター(資産成長型)	1
内外資産複合	くまもと未来応援ファンド	復興投信	1
内外資産複合	グローバル資産分散投資ファンド Aコース(安定)		1
内外資産複合	グローバル資産分散投資ファンド Bコース(やや安定)		1
内外資産複合	グローバル資産分散投資ファンド Cコース(標準)		1
内外資産複合	グローバル資産分散投資ファンド Dコース(やや積極)		1
内外資産複合	グローバル資産分散投資ファンド Eコース(積極)		1
内外資産複合	ゴールドマン・サックス社債/ROBOPRO戦略ファンド2025-12	ロボっとプラス	1

SBI 岡三アセットマネジメント

商 号 等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号

加 入 協 会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階

ご参考

今回の見直しの背景について

分配金として運用資産を取り崩しながら運用を継続したいニーズは一定程度あると考えられます。一方で、分配金による運用資産の流出から運用面での非効率性(以下2点ご参照)を指摘する声もあります。受益者の持続的な資産運用をサポートするとともに分配金額の予見可能性を高める点で分配方針の変更を決定しました。

複利効果の喪失

分配金を受け取るたびに基準価額が下落するため、再投資せずに現金化すると複利効果が働かず、長期的な資産成長に不利になる可能性があります。

利益確定売却による運用効率低下

分配金を捻出するために、ファンドが保有資産を売却することが、保有資産の低下圧力につながり、基準価額の下落要因になり得るおそれがあります。また、保有資産の売却により、上昇局面におけるパフォーマンス押し下げ要因になるおそれがあります。